

令和3年度夏季研修(病弱教育②)



8月26日(木)に、鎮西学院大学の山口弘幸先生を講師に招いて、「精神障害者の雇用・就労支援について」の講義をしていただきました。

2020年6月現在の民間企業における障害者雇用の調査によると、雇用者数は57.8万人(身体障害者35.6万人、知的障害者13.4万人、精神障害者8.8万人)で、雇用者数は17年連続して過去最高を更新しており、障害者雇用は着実に進展していることが分かりました。しかし、精神障害者の平均勤続年数は、他の障害種と比べて低い傾向にあり、就労しても定着させることが難しいため、在学中からキャリア教育を進めることの重要性を改めて感じました。

また、地域や関係機関の人々の協力を得ることができるよう、卒業までに支援機関をたくさん見つけ、生徒と支援機関をつなげていく必要があることを学びました。

今後も、高等部卒業後のライフステージを見据えて、様々な相談支援機関との連携を、さらに強めていきたいと思えます。